

# ひまわり組だより12月号

平成28年12月20日 こひり保育園 担当:石崎



風の冷たさも増し、寒い季節となりました。

先日は、お忙しい中、おゆうぎ発表会にご出席いただきありがとうございます。出番を待っている間は「楽しいね」と友だち同士で話したり、保育者につらづらを見せながら「今どニースと聞く姿が見られ」おうちの人に早く見てもらいたい」という気持ちでいっぱいでした。いよいよ出番が近づいてくると子ども達の表情が変わり、緊張している様子でしたが、発表を終わると「楽しかった」「がんばった」と話し、ほっとした表情を見せていました。合奏では、力を合わせて一つのものを完成させる難しさを知りながら「最後まで出来た」という達成感も感じる事が出来ました。短い期間に力を合わせて頑張った喜びが自信へと繋がったと思います。これからも、たくさんのご事に挑戦していけるよう働き掛けていきたいです。



さて、もうすぐクリスマスです。12月の製作では、折り紙でサンタクロースを作り、黒い台紙に見立て糸をききました。「白で雪を描いたり、クリスマスツリーやプレゼント、トナカイも描けるといいね」と声を掛けると、雪だるまや色とりどりのプレゼントなどたくさん描いて、クリスマスが待ち遠しいという気持ちで溢れた作品が出来ました。「ジングルベル」や「あわてんぼうのサンタクロース」を歌って楽しく行事に参加出来るようにしていきたいです。

